



国連 WFP 協会は、WFP 国連世界食糧計画を支援する NPO 法人で、日本における民間協力の窓口です。

2006 年 6 月 16 日

国連 WFP 協会

報道関係各位

< 第 3 回 WFP 生徒作文コンクール開催 記事掲載のお願い >

テーマ：「子どもの飢え」をなくそう！～私のアイデア～

**世界では 5 秒に 1 人、5 歳未満の子どもたちが、栄養不足が原因で亡くなっています
世界中の飢えた子どもたちの未来を良くするために何ができるのか？
日本の子どもたちのアイデアを募集します**

募集期間：2006 年 6 月 20 日（火）～9 月 20 日（水）

発表：2006 年 10 月 16 日（月）世界食糧デー

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

世界の飢餓と貧困に対する食糧援助活動を支援する国連 WFP 協会（横浜市西区みなとみらい 1-1-1 会長：丹羽宇一郎）では、第 3 回 WFP 生徒作文コンクールを小学校 5、6 年生および中学生を対象に実施いたします。

「飢え」を実感する機会が少ない日本の子どもたちも、次の世代を担う、国際社会の一員です。本コンクールは、日本の子どもたちが世界の飢餓状況や WFP の食糧援助活動に目を向け、自分たちに何ができるのかを考え、行動する契機になって欲しいと企画するものです。

2004 年、2005 年と、過去 2 度の開催にあたっては、国内外から毎回 1,000 通を上回る応募をいただきました。飢餓を身近なものとして実感するのが難しい豊かな日本で、当コンクールへの参加を通して、多くの小中学生の皆さんに飢餓問題について論じていただいたことは、非常に意義深いことでした。本年も、1 人でも多くの生徒さんに世界の飢餓状況を知り、理解し、自分自身の生活に投影し、状況の改善に向けたアイデアを考えていただきたいと思います。

今年のテーマは「子どもの飢え」をなくそう！～私のアイデア～です。飢餓が社会を襲うとき、最も深刻な被害を受けるのはまず子どもたちです。世界では、5 秒に 1 人、5 歳未満の子どもたちが、栄養不足が原因で亡くなっています。また、たとえ生き延びることができたとしても、栄養不足は子どもたちの

心身の発達を妨げます。WFP は、子どもの飢えをなくすための支援を集中的に行っています。学校給食の提供と 5 歳未満の乳幼児に対する食糧支援を優先事項とし、2015 年までに飢えた子どもをなくすことを目指しています。しかし、WFP の支援活動だけでは子どもの飢餓をなくすことはできません。各国政府、国連機関、NGO、企業、一般の方々のご理解と協力が求められます。世界中の飢えた子どもたちの未来を少しでも良くするために何ができるか？日本の子どもたちの考えを寄せていただきたいと思います。

本コンクールの実施概要、応募要綱は下記の通りです。応募期間は本年 6 月 20 日(火)から 9 月 20 日(水)まで。入賞作品の発表は「世界食糧デー」にあたる 10 月 16 日(月)に行います。

なお昨年に引き続き、ヤフー株式会社(東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー)のご協力を得て、同社が社会貢献事業の一環として運営する小中学生向け検索サービス「Yahoo!きっず」(<http://kids.yahoo.co.jp/>)に本コンクールに関する特設ウェブサイトが開設されます。コンクールの詳細・応募要領の他、世界の飢餓や WFP の活動に関する多彩なコンテンツが掲載され、本コンクールの参考資料としてご活用いただけます。Yahoo!きっず、特設ウェブサイトの開設は 8 月中旬を予定しております。

以上ご賢察の上、貴媒体で本作文コンクールへの応募募集の告知報道をしていただきたく、お願い申し上げます。

敬具

実施概要

【応募要綱】

- テ ー マ: 「子どもの飢え」をなくそう! ~私のアイデア~
- 題 名: 自由
- 募 集 期 間: 2006 年 6 月 20 日(火) ~ 9 月 20 日(水) 必着
- 応 募 資 格: 小学生部門(小学 5、6 年生)、中学生部門
- 応 募 形 式: 日本語に限る、作文の長さは原稿用紙 1000 字から 1200 字までとする、パソコン等機械式入力の場合は、文字数は 20 字 X 20 行とする。
- 応 募 方 法: コンクールチラシ裏面、および国連 WFP 協会ホームページ(<http://www.jawfp.org/>)に掲載の「応募票」に必要事項を記入、応募作品に添付し、下記の宛先に送付。
- 送 付 先: WFP 作文コンクール事務局
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-42-14 28 山京ビル 7F ポパル気付
(TEL 03-3984-4900)
- そ の 他: 1) 応募は 1 人 1 点、未発表の作品に限ります。
2) 入賞作品の一切の権利は、主催者に帰属するものとし、応募作品は返却いたしません。
- お問合せ先: WFP 作文コンクール事務局 電話 03-3984-4900

【各賞】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) WFP 賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (2) 外務大臣賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (3) 文部科学大臣奨励賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (4) 農林水産大臣賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (5) 全国都道府県教育委員会連合会会長賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (6) 全国連合小学校長会会長賞 | 小学生部門 1 編 |
| (7) 全日本中学校長会会長賞 | 中学生部門 1 編 |
| (8) Yahoo!きっず賞 | 小学、中学の両部門各 1 編 |
| (9) 佳作 | 小学、中学の両部門各 10 編 |

審 査： 外務、文部科学、農林水産の各省代表、作家など 10 名の審査委員が厳正に選考いたします。

賞 品： 入賞者は表彰式にご招待し、賞状と WFP・ベネトングッズ詰合せを進呈いたします。また、WFP 賞入賞者の所属する学校へ 5 万円相当の図書券をお贈りします。

【発表】

2006 年 10 月 16 日(月)のワールド・フード・デー(世界食糧デー)に、国連 WFP 協会ホームページ、Yahoo!きっず本特集ページで入賞者の氏名と入賞作品を発表いたします。

【主催】

- 主 催： 国連 WFP 協会
- 後 援： 外務省、文部科学省、農林水産省、全国都道府県教育委員会連合会、
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、NHK、朝日新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、神奈川新聞社、日本教育新聞社
- 協 力： WFP 国連世界食糧計画 日本事務所、ヤフー株式会社
- 協 賛： 株式会社 大冷、タカナシ乳業株式会社、トヨタ自動車株式会社、
日産自動車株式会社、ハウス食品株式会社、ベネトン ジャパン株式会社、
JAL 日本航空 (50 音順)

以上

本件に関するお問合せ先： 国連 WFP 協会
作文コンクール担当：國田 美紀 / 広報担当：^{めづみ} 恵 正子
TEL (045)221-2515 FAX (045)221-2534
E-mail pr@jawfp.org

- ◆ WFP 国連世界食糧計画は、国連唯一の食糧援助機関で、世界最大の人道支援機関です。WFP は毎年平均して 80 カ国で、6,100 万人の子どもを含むおよそ 9,000 万の人々に食糧を支援しています。WFP は「食糧援助」を通じて、「未来」を届けています。
- ◆ 国連 WFP 協会は、WFP を支援する認定 NPO 法人で、日本における民間協力の窓口です。